

強い特許を創出するための

## 発明のヒヤリング技術とまとめ方

- 日 時：平成29年6月13日(火) 10:30~16:30 ●聴講料：1名につき 50,000円（消費税抜、昼食、資料付）  
 ●会 場：〔東京・五反田〕 日幸五反田ビル8F [1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき45,000円（税抜）]  
 技術情報協会セミナールーム [大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります。詳しくはお問い合わせください]  
 ●講 師：アイディエーション・ジャパン(株)  
 取締役 CTO 長谷川 公彦氏

**【講演趣旨】** 知的財産部の方や技術開発の現場で特許リエゾン活動をしている方は、「研究者、技術者の負担を減らすために発明の届出は簡単にしたいが、強い特許を取得するためには質的に異なる複数の実施例を記載した説明書が欲しい」といった矛盾を抱えていることでしょう。この矛盾を解決する方法が、知財担当者に求められる発明のヒヤリング技術です。研究者、技術者には技術開発の成果を、A4判1枚の発明提案書に記載して提出してもらいます。知的財産の担当者は、提出された発明提案書の中から有望そうな案件についてヒヤリングすることで、より詳しい内容を聞き出します。聞き出した内容は、発明の骨格である4つの要素と発明の外延を広めるための複数の実施例を加えた「発明説明書」を完成させます。企業として強い特許を生み出し続けるためには、自社の技術に精通した知財担当者自らが、発明を掘下げ、展開・強化するための「ヒヤリング技術」を身につけて、価値の高い特許創出支援を継続的に実践していくことが必要です。このセミナーでは、個人の勘や経験に頼りがちな「発明のヒヤリング」（発明の聞き取り）という作業を、発明の4要素の相互関係をたどることで、より論理的に行うためのポイントを習得します。

## 1. 発明のヒヤリングとは

- 1.1 権利関係等についてのヒヤリング
- 1.2 発明の内容についてのヒヤリング

## 2. 特許意識の啓蒙と種まき

- 2.1 特許リエゾンの守備範囲
- 2.2 特許が取得できるための条件
- 2.3 発明の完成の過程

## 3. 発明の本質の把握

- 3.1 発明の本質とは
- 3.2 発明の4要素の関係
- 3.3 発明把握の2つのアプローチ
- 3.4 発明把握の第3のアプローチ
- 3.5 発明的なものの方

## 4. 発明の本質の表現

- 4.1 技術の言語的表現の最小単位
- 4.2 モノ、コトの概念定義

## 5. 発明のヒヤリングのポイント

- 5.1 課題の捉え方と原因追究
- 5.2 問題の根本原因分析
- 5.3 課題の捉え方とアイデア

## 6. 発明の変形例、具体例の展開

- 6.1 発明展開の観点
- 6.2 種類を変えて発明を展開する

## 7. 聞き取った内容のまとめ方

- 7.1 発明の全体像
- 7.2 発明の論理的説明
- 7.3 発明提案書の構成
- 7.4 簡単な発明提案書の例
- 7.5 発明の抽象的概念の記載項目
- 7.6 発明の具体的概念の記載項目

## 8. 演習（発明のヒヤリングのシミュレーション）

【質疑応答】

「ヒヤリング」セミナー申込書

No.706502

6/13

【講師紹介割引 30,000円(税抜)】

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			

講師からの紹介として、1名につき30,000円(税抜)でご受講できます。2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。申込書に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。お申し込み後はキャンセルできませんのでご注意ください。申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りします。

個人情報の利用目的  
 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため  
 ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため  
 ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします

今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください)  
 [ 郵送(宅配便)・FAX・e-mail ]



技術情報協会

TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080